

平成 28 年度
観光の状況

平成 29 年度
観光施策

第 193 回国会（常会）提出

目次

第Ⅰ部 平成28年 観光の動向	13
第1章 世界の観光の動向	13
第1節 世界のマクロ経済の概況	13
第2節 2016年（平成28年）の世界の観光の状況	14
第2章 日本の観光の動向	21
第1節 訪日旅行の状況	21
1 訪日旅行の状況	21
2 国際会議及び国際展示会の開催状況	27
第2節 海外旅行の状況	32
第3節 国内旅行の状況	34
第4節 宿泊旅行の状況	35
第5節 東日本大震災からの復興の状況	39
1 観光客中心の宿泊施設の日本人延べ宿泊者数	39
2 観光客中心の宿泊施設の外国人延べ宿泊者数	40
3 ビジネス客中心の宿泊施設の延べ宿泊者数	40
第6節 地域における観光の状況	41
1 北海道	43
2 東北	43
3 関東	43
4 北陸信越	43
5 中部	43
6 近畿	43
7 中国	43
8 四国	44
9 九州	44
10 沖縄	44
第7節 地域における観光振興の取組	45
1 北海道	45
2 東北	46
3 関東	47
4 北陸信越	48
5 中部	49
6 近畿	50
7 中国	51
8 四国	52
9 九州	53
10 沖縄	54
第Ⅱ部 持続可能な賑わいを有する観光地づくりに向けて	55
第1章 国内観光地を取り巻く環境の変化	55
第1節 国内観光地を取り巻く社会動向	55
1 わが国の観光市場の変化	55
2 交通手段の変化	55
3 ICTの急進	60
4 訪日外国人旅行者に対する国民意識	61
第2節 国内観光客のニーズ	62
第2章 長期的に賑わいを維持してきた観光地の取組	68
第1節 温泉を主たる観光資源とする地域の取組事例【熱海】	69
1 熱海における長期的な賑わいの変化	69
2 熱海でとられた具体的施策	70

3	施策による効果	72
4	他地域との比較	73
5	熱海から得られる持続可能な観光地域づくりのための示唆	75
第2節	歴史・文化を主たる観光資源とする地域の取組事例【日光・伊勢】	77
1	日光における長期的な賑わいの変化	77
2	日光でとられた具体的施策	79
3	施策による効果	82
4	伊勢における長期的な賑わいの変化	84
5	伊勢でとられた具体的施策	85
6	施策による効果	86
7	他地域との比較	87
8	日光及び伊勢から得られる持続可能な観光地域づくりのための示唆	91
第3節	自然環境を主たる観光資源とする地域の取組事例【富良野】	92
1	富良野における長期的な賑わいの変化	92
2	富良野でとられた具体的施策	94
3	施策による効果	95
4	他地域との比較	96
5	富良野から得られる持続可能な観光地域づくりのための示唆	100
第3章	持続可能な観光地づくりに向けて	101
第Ⅲ部	平成28年度に講じた施策	103
第1章	観光資源の魅力を極め、「地方創生」の礎に	103
第1節	魅力ある公的施設・インフラの大胆な公開・開放	103
1	我が国の歴史や伝統にあふれる公的施設の公開・開放	103
2	地域振興に資する観光を通じたインフラの活用	106
第2節	文化財の観光資源としての開花	107
1	「文化財活用・理解促進戦略プログラム2020」の策定	107
2	文化庁の京都への移転	108
3	世界文化遺産の観光への活用	108
4	観光地域魅力創造の推進	108
5	文化芸術資源を活用した地域活性化	108
6	「日本遺産 (Japan Heritage)」による地域の魅力発信	108
7	上野「文化の柱」新構想	108
第3節	国立公園の「ナショナルパーク」としてのブランド化	108
1	美しい自然資源の観光資源としての利用促進	108
2	「国立公園満喫プロジェクト」の推進	109
3	観光地魅力創造の推進	109
第4節	景観の優れた観光資産の保全・活用による観光地の魅力向上	110
1	景観計画の策定促進及び無電柱化の推進	110
2	国営公園の魅力的な景観等の活用	110
3	美しい自然・景観等の観光への活用	110
第5節	滞在型農山漁村の確立・形成	112
1	美しい農山漁村において日本の自然や生活を体感し満喫してもらうための取組	112
2	農畜産物のお土産に関する動植物検疫の環境整備	113
3	インバウンドと農林水産物・食品の輸出の一体的推進	113
4	農業遺産の観光への活用	113
5	広域観光周遊ルートの農山漁村地域への支援	113
6	農林漁業者と観光事業者等との連携による6次産業化の推進	113
第6節	地方の商店街等における観光需要の獲得・伝統工芸品等の消費拡大	114
1	地方における消費税免税店数の増加	114
2	地方商店街の活性化に向けた免税商店街の更なる拡大	114

3	免税販売の対象となる購入下限額の引下げ	114
4	免税品の海外直送による免税販売手続きの簡素化	114
5	保税売店の市中展開による買い物魅力の向上	114
6	商店街等に対する支援	114
7	ふるさと名物応援事業の推進	114
8	優れた地方産品等の活用による地方への誘客	114
9	伝統工芸品産地への訪日外国人旅行者の受入れ促進	115
10	地域の消費に係る統計の充実	115
11	ショッピングエリアを巡るコースの磨き上げ	115
12	北海道における観光消費の拡大	115
13	消費単価の拡大に向けた取組	115
14	地域経済活性化のための地域観光資源の磨き上げ	115
第7節	広域観光周遊ルートの世界水準への改善	115
1	広域観光周遊ルートに対する専門家の派遣	115
2	テーマ別観光ルートの選定	115
3	国、地方、民間等が連携した新たな協議会の設置	116
4	都市周遊ミニルートの選定	116
5	観光地における渋滞対策の強化	116
6	訪日外国人旅行者流動データの整備	116
7	広域産業観光事業の実施	116
8	観光地域魅力創造の推進	116
9	「観光ビジョン推進地方ブロック戦略会議」の設置・運営	116
第8節	東北の観光復興	116
1	東北6県の外国人宿泊者数の増加に向けた取組	116
2	復興観光拠点都市圏への重点的な支援	117
3	全世界を対象としたデスティネーション・キャンペーンの実施	117
4	「東北六県見るもの・食べもの・買い物100選」の発信	117
5	東北観光復興対策交付金による重点的な支援	117
6	ホストタウンの推進及び海外への情報発信の支援	117
7	防災学習も含めた教育旅行の再興	117
8	仙台空港のLCC拠点化の促進	118
9	「グリーン復興プロジェクト」の推進	118
10	新たな復興ビジネスモデルの支援	118
第2章	観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に	118
第1節	観光関係の規制・制度の総合的な見直し	118
1	通訳案内士	118
2	ランドオペレーター	118
3	宿泊業	118
4	旅行業	119
5	観光地再生・活性化ファンド（仮称）	119
第2節	民泊サービスへの対応	119
1	民泊サービスのルールづくりに向けた検討	119
2	国家戦略特区制度を活用した多様なニーズへの対応	119
第3節	産業界ニーズを踏まえた観光経営人材の育成・強化	119
1	観光産業の担い手の3層構造による育成	119
2	「道の駅」における人材育成	120
第4節	宿泊施設不足の早急な解消及び多様なニーズに合わせた宿泊施設の提供	120
1	旅館等に対する投資促進	120
2	旅館等の空室の有効活用	120
3	宿泊産業事業者の人材育成	120

4	多様なニーズへの対応	121
5	宿泊施設整備の促進	121
6	海外宿泊事業者等の日本進出支援	121
第5節	世界水準のDMOの形成・育成	121
1	「日本版DMO候補法人」に対する支援	121
2	世界水準のDMOの形成に向けた支援の実施	121
第6節	「観光地再生・活性化ファンド」(仮称)の継続的な展開	122
1	観光まちづくりに関する投資ノウハウ・人材支援に関する機能の安定的・継続的提供	122
2	株式会社海外需要開拓支援機構(クールジャパン機構)による観光地域づくりファンド支援	123
第7節	次世代の観光立国実現のための財源の検討	123
第8節	訪日プロモーションの戦略的高度化	123
1	オリパラ後も見据えた訪日プロモーションの取組	123
2	大規模国際競技大会の開催を活用した観光客の誘客	125
3	欧米豪を中心とした訪日層の拡大	125
4	日本各地の観光資源を活用した地方への誘客促進	126
5	新たな季節需要・訪日需要の掘り起こし	126
6	日本政府観光局(JNTO)の海外事務所新設と現地におけるプロモーション強化	127
7	G7伊勢志摩サミット開催に合わせた情報発信	127
8	海外のガイドブック編集者等の地方への招請	127
9	「オンライン・メディアセンター」の開設	127
10	全国各地での文化プログラムの開催	127
11	文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議	127
12	スポーツ振興を通じた国内外からの誘客	127
13	アスタナ国際博覧会への日本館出展	128
第9節	インバウンド観光促進のための多様な魅力の対外発信強化	128
1	インターネットを活用した取組	128
2	欧米豪を中心とする富裕層をターゲットとした旅行先としての日本のブランドイメージの確立	129
3	在外公館や放送コンテンツ等の活用による日本の魅力の発信	129
4	風評被害を最小限に抑えるプロモーション	133
5	観光分野における多国間枠組みへの貢献	133
6	二国間関係の強化による双方向交流の拡大	133
7	先住民族としてのアイヌ文化等の発信	133
8	外国メディア招へいやフォーリン・プレスセンターも活用した情報発信	134
9	世界の主要都市における広告	134
10	放送コンテンツ・ジャパンチャンネルを活用した日本の魅力の発信	134
11	文化芸術を通じた国際交流の推進	134
第10節	MICE誘致の促進	135
1	MICE誘致促進に向けた支援体制の構築	135
2	IR(統合型リゾート)についての検討	138
第11節	ビザの戦略的緩和	138
第12節	訪日教育旅行の活性化	139
1	地域における調整・相談窓口の構築及び地域の観光部局と教育部局の連携の促進	139
2	海外と地域をつなげる一元的な相談窓口の設置	139
3	訪日教育旅行に対する理解の促進	139
4	訪日教育旅行の地方への誘致	139
第13節	観光教育の充実	139

1	観光・旅に関する教育の充実に向けた取組	139
2	若者世代の旅行需要喚起	139
3	若者や学生の観光をテーマとした教育機会の充実	139
第14節	若者のアウトバウンド活性化	140
1	旅行費用軽減をはじめとする若年層の海外旅行促進	140
2	観光分野における多国間枠組みへの貢献	140
3	二国間関係の強化による双方向交流の拡大	140
第3章	すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に	140
第1節	最先端技術を活用した革新的な出入国審査等の実現	140
1	世界初の出入国審査パッケージの導入、世界最高水準の技術の活用等の取組	140
2	先進的な保安検査機器の導入	141
3	出入国審査等に係る物的・人的体制の整備	141
4	ファーストレーンの整備促進	141
5	乗客予約記録の分析・活用的高度化	141
第2節	民間のまちづくり活動等による「観光・まち一体再生」の推進	141
1	ボトルネックとなっている宿泊施設、観光バス乗降場等の整備促進	141
2	公共デジタルサイネージの設置促進	142
3	都市公園内に設置される民間施設からの収益を公園管理費に充当する仕組みの構築	142
4	都市公園内への観光案内所等の設置促進	142
5	会議施設等の整備や統一的な案内サイン、バリアフリー化等の整備への重点支援	142
6	日本の都市の魅力を海外に発信するシティ・フューチャー・ギャラリー（仮称）構想の推進	142
7	道路空間と観光の連携の推進	142
第3節	キャッシュレス環境の飛躍的改善	142
1	海外発行カード対応 ATM の設置促進	142
2	クレジットカード決済対応等の取組	143
第4節	通信環境の改善と誰もが一人歩きできる環境の実現	143
1	通信環境の飛躍的向上	143
2	誰もが一人歩きできる観光の実現等に向けた取組	144
3	観光案内拠点の充実	145
4	ムスリム対応の強化	145
5	訪日外国人旅行者の移動円滑化に資する情報の整備	145
6	「道の駅」の通信環境等の整備	146
7	受入環境向上に向けた調査の実施	146
第5節	多言語対応による情報発信	146
1	中小企業者による取組	146
2	「多言語ガイドライン」に基づく取組の加速	146
3	空港、道路、旅客船ターミナル	146
4	美術館・博物館	147
5	自然公園	147
6	飲食店	147
7	多言語翻訳アプリの開発	147
第6節	急患等にも十分対応できる外国人患者受入体制の充実	147
1	「訪日外国人旅行者受入れ医療機関」等の更なる整備とその他の医療機関への周知の実施	147
2	訪日外国人旅行者に対する医療機関情報の提供強化	147
3	訪日外国人旅行者の保険加入促進	148
第7節	「世界一安全な国、日本」の良好な治安等を体感できる環境	148

1	交番等における訪日外国人旅行者対応の強化.....	148
2	救急活動時における多言語翻訳システムの活用促進.....	148
3	熱中症対応も含めた救急車利用ガイドの提供.....	148
4	気象情報の外国語での提供.....	149
5	多言語による情報伝達の優れた事例等の全国での共有.....	149
6	災害時の避難受入施設に関する体制強化.....	149
7	感染症対策の着実な実施.....	149
8	訪日外国人旅行者の国内における消費活動に係る相談体制の強化.....	150
第8節	自然災害発生時の対応の強化.....	150
1	自然災害発生への備え.....	150
2	自然災害発生直後の対応.....	150
3	自然災害発生から一定期間経過後の対応.....	150
第9節	「地方創生回廊」の完備.....	150
1	新幹線・高速道路等の高速交通網の活用.....	150
2	鉄道の観光資源としての魅力発信.....	151
3	外国人旅行者のドライブツーリズムの促進.....	152
4	外国人旅行者向け周遊ドライブパスの展開.....	152
5	北海道におけるドライブツーリズム振興と消費拡大.....	152
6	「道の駅」を核とした地域振興.....	152
7	道路の整備等.....	152
8	高速バス情報プラットフォームの構築.....	153
9	高速バスの外国人旅行者向けフリーパスの普及拡充.....	153
第10節	地方空港のゲートウェイ機能強化とLCC就航促進.....	153
1	複数空港の一体運営の推進.....	153
2	地方空港の着陸料軽減.....	153
3	首都圏空港の容量拡大.....	153
4	首都圏におけるビジネスジェットの入受環境の改善.....	153
5	地方空港のLCC・チャーター便の入受促進.....	153
6	コンセッション空港等における到着時免税店制度の研究・検討.....	154
7	新規誘致に係る日本政府観光局(JNTO)の協働プロモーション支援.....	154
8	LCCターミナル等の整備.....	154
9	高速バス・LCC等の利用促進.....	155
10	海外LCC企業等の日本進出支援.....	155
11	首都圏空港アクセスの利便性向上.....	155
12	コンセッション方式等の活用の推進.....	155
第11節	クルーズ船受入の更なる拡充.....	155
1	世界的なクルーズ市場の実現に向けた取組.....	155
2	地域密着型のクルーズ観光振興.....	157
3	ウェブサイトを通じた情報発信.....	157
4	日本の魅力を活かした船旅の活性化と瀬戸内海での取組.....	158
5	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた舟運の活性化.....	158
第12節	公共交通利用環境の革新.....	158
1	訪日外国人旅行者が安心して利用できる公共交通利用環境の実現に向けた取組.....	158
2	手ぶら観光の推進.....	159
3	相互利用可能な交通系ICカードの普及促進.....	159
4	安全対策を前提とした貸切バスの利用促進.....	159
5	地方ブロックごとのきめ細やかな入受環境整備.....	159
6	バリアフリールート・所要時間検索システムの実現.....	160
7	鉄道車両内における走行位置案内アプリによる情報提供の実現.....	160

8	ハンドル形電動車いすの鉄道車両等への乗車要件の見直し.....	160
9	美術館・博物館、観光施設等と相互利用可能な共通パスの導入	160
第13節	休暇改革.....	160
1	働き方・休み方改革の推進.....	160
2	休暇取得の分散化等による観光需要の平準化.....	160
3	「海の日」を活用した観光需要拡大	160
第14節	オリパラに向けたユニバーサルデザインの推進.....	161
1	「ユニバーサルデザイン2020行動計画」の取りまとめ.....	161
2	ユニバーサルデザインの街づくり	161
3	「心のバリアフリー」	162
4	歩行者移動支援のための位置情報サービスの提供促進	163
5	障害者の芸術・文化活動支援	163
第IV部	平成29年度に講じようとする施策	164
第1章	観光資源の魅力を極め、「地方創生」の礎に	164
第1節	魅力ある公的施設・インフラの大胆な公開・開放.....	164
1	我が国の歴史や伝統にあふれる公的施設の公開・開放.....	164
2	地域振興に資する観光を通じたインフラの活用	165
3	公的施設の公開・開放についての情報発信	166
第2節	文化財の観光資源としての開花.....	166
1	「文化財活用・理解促進戦略プログラム2020」の策定	166
2	文化庁の京都への移転.....	167
3	世界文化遺産の観光への活用	168
4	観光地域魅力創造の推進	168
5	文化芸術資源を活用した地域活性化	168
第3節	国立公園の「ナショナルパーク」としてのブランド化.....	168
1	美しい自然資源の観光資源としての利用促進.....	168
2	「国立公園満喫プロジェクト」の推進.....	169
3	観光地魅力創造の推進	169
第4節	景観の優れた観光資産の保全・活用による観光地の魅力向上.....	169
1	景観計画の策定促進及び無電柱化の推進.....	169
2	国営公園の魅力的な景観等の活用.....	170
3	美しい自然・景観等の観光への活用	170
第5節	滞在型農山漁村の確立・形成.....	171
1	美しい農山漁村において日本の自然や生活を体感し満喫してもらうための取組	171
2	農畜産物のお土産に関する動植物検疫の環境整備	171
3	インバウンドと農林水産物・食品の輸出の一体的推進.....	171
4	農業遺産の観光への活用	171
5	地域観光資源としてのジビエ料理・商品の情報発信の促進.....	172
第6節	古民家等の歴史的資源を活用した観光まちづくりの推進.....	172
第7節	新たな観光資源の開拓	172
1	外国人に対するイベント情報の提供と参加の円滑化.....	172
2	美術館や博物館の観覧者の満足度向上.....	172
3	日本エンターテインメントの発信拠点の整備.....	172
第8節	地方の商店街等における観光需要の獲得・伝統工芸品等の消費拡大.....	172
1	地方における消費税免税店数の増加	172
2	保税売店の市中展開による買い物魅力の向上.....	172
3	商店街等に対する支援	173
4	ふるさと名物応援事業の推進	173
5	優れた地方産品等の活用による地方への誘客.....	173
6	伝統工芸品産地への訪日外国人旅行者の受入促進	173

7	地域の消費に係る統計の充実	173
8	北海道における観光消費の拡大	173
9	ICTを活用したスマートシティの推進	173
10	消費や投資を促進する観光地高度化計画の策定の推進	173
第9節	広域観光周遊ルートの世界水準への改善	174
1	広域観光周遊ルートに対する専門家チーム（パラシュートチーム）の派遣	174
2	テーマ別観光ルートの選定	174
3	国、地方、民間等が連携した新たな協議会の設置	174
4	都市周遊ミニルートの選定	174
5	観光地における渋滞対策の強化	174
6	広域産業観光事業の実施	174
7	観光地魅力創造の推進	174
8	「観光ビジョン推進地方ブロック戦略会議」の設置・運営	174
第10節	「観光立国ショーケース」の形成の推進	174
第11節	東北の観光復興	175
1	東北6県の外国人宿泊者数の増加に向けた取組	175
2	復興観光拠点都市圏への重点的な支援	175
3	全世界を対象としたデスティネーション・キャンペーンの実施	175
4	「東北6県見るもの・食べもの・買い物100選」の発信	175
5	東北観光復興対策交付金による重点的な支援	175
6	ホストタウンの推進及び海外への情報発信の支援	175
7	防災学習も含めた教育旅行の再興	175
8	仙台空港のLCC拠点化の促進	175
9	「グリーン復興プロジェクト」の推進	176
10	新たな復興ビジネスモデルの支援	176
第2章	観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に	176
第1節	観光関係の規制・制度の総合的な見直し	176
1	通訳案内士	176
2	ランドオペレーター	176
3	宿泊業	176
4	旅行業	177
5	観光地再生・活性化ファンド（仮称）	177
6	通訳案内士・ガイドへのアクセシビリティの改善	177
第2節	民泊サービスへの対応	177
1	民泊サービスのルールづくりに向けた検討	177
2	国家戦略特区制度を活用した多様なニーズへの対応	177
第3節	産業界ニーズを踏まえた観光経営人材の育成・強化	177
1	観光産業の担い手の3層構造による育成	177
2	国家戦略特別区域制度を活用したクールジャパン・インバウンド外国専門人材の就労促進	178
第4節	宿泊施設不足の早急な解消及び多様なニーズに合わせた宿泊施設の提供	178
1	旅館等に対する投資促進	178
2	旅館等の空室の有効活用	178
3	宿泊産業事業者の人材育成	178
4	多様なニーズへの対応	178
5	宿泊施設整備の促進	178
6	海外宿泊事業者等の日本進出支援	179
第5節	世界水準のDMOの形成・育成	179
1	「日本版DMO候補法人」に対する支援	179
2	世界水準のDMOの形成に向けた支援の実施	179

第6節 「観光地再生・活性化ファンド」の継続的な展開.....	180
1 観光まちづくりに関する投資ノウハウ・人材支援に関する機能の安定的・継続的提供.....	180
第7節 次世代の観光立国実現のための財源の検討.....	180
第8節 訪日プロモーションの戦略的高度化.....	180
1 オリパラ後も見据えた訪日プロモーションの取組.....	180
2 大規模国際競技大会の開催を活用した観光客の誘客.....	182
3 欧米豪を中心とした訪日層の拡大.....	182
4 日本各地の観光資源を活用した地方への誘客促進.....	183
5 新たな季節需要・訪日需要の掘り起こし.....	183
6 スポーツツーリズム・ムーブメントの創出.....	183
7 日本政府観光局（JNTO）の機能強化.....	183
8 現地の旅行代理店販売員の人材育成支援.....	183
第9節 インバウンド観光促進のための多様な魅力の対外発信強化.....	183
1 インターネットを活用した取組.....	183
2 欧米豪を中心とする富裕層をターゲットとした旅行先としての日本のブランドイメージの確立.....	184
3 在外公館や放送コンテンツ等の活用による日本の魅力の発信.....	184
4 風評被害を最小限に抑えるプロモーション.....	185
5 観光分野における多国間枠組みへの貢献.....	185
6 二国間関係の強化による双方向交流の拡大.....	186
7 先住民としてのアイヌ文化等の発信.....	186
8 外国メディア招へいやフォーリン・プレスセンターも活用した情報発信.....	186
9 旅客船・フェリーの観光利用促進のための効果的な情報発信.....	186
第10節 MICE誘致の促進.....	186
1 MICE誘致促進に向けた支援体制の構築.....	186
第11節 IRに係る法制上の措置の検討.....	188
第12節 ビザの戦略的緩和.....	188
第13節 訪日教育旅行の活性化.....	188
1 地域における調整・相談窓口の構築及び地域の観光部局と教育部局の連携の促進.....	188
2 海外と地域をつなげる一元的な相談窓口の設置.....	188
3 訪日教育旅行に対する理解の促進.....	188
4 訪日教育旅行の地方への誘致.....	189
第14節 観光教育の充実.....	189
1 観光・旅に関する教育の充実に向けた取組.....	189
2 若者世代の旅行需要喚起.....	189
3 若者や学生の観光をテーマとした教育機会の充実.....	189
第15節 若者のアウトバウンド活性化.....	189
1 旅行費用軽減をはじめとする若年層の海外旅行促進.....	189
2 観光分野における多国間枠組みへの貢献.....	189
3 二国間関係の強化による双方向交流の拡大.....	189
第3章 すべての旅行者が、ストレスなく快適に観光を満喫できる環境に.....	190
第1節 最先端技術を活用した革新的な出入国審査等の実現.....	190
1 世界初の出入国審査パッケージの導入、世界最高水準の技術の活用等の取組.....	190
2 先進的な保安検査機器の導入.....	190
3 出入国審査等に係る物的・人的体制の整備.....	191
4 ファーストレーンの整備促進.....	191
5 乗客予約記録の分析・活用の高度化.....	191
第2節 民間のまちづくり活動等による「観光・まち一体再生」の推進.....	191

1	ボトルネックとなっている宿泊施設、観光バス乗降場等の整備促進	191
2	都市公園内に設置される民間施設からの収益を公園管理費に充当する仕組みの構築	191
3	都市公園内への観光案内所等の設置促進	191
4	会議施設等の整備や統一的な案内サイン、バリアフリー化等の整備への重点支援	191
5	日本の都市の魅力を海外に発信するシティ・フューチャー・ギャラリー（仮称）構想の推進	192
6	道路空間と観光の連携の推進	192
第3節	キャッシュレス環境の飛躍的改善	192
1	海外発行カード対応 ATM の設置促進	192
2	クレジットカード決済対応等の取組	192
第4節	通信環境の改善と誰もが一人歩きできる環境の実現	193
1	通信環境の飛躍的向上	193
2	誰もが一人歩きできる観光の実現等に向けた取組	193
3	観光案内拠点の充実	194
4	観光地の公衆トイレの洋式化	194
5	ムスリム対応の強化	194
6	訪日外国人旅行者の移動円滑化に資する情報の整備	194
7	「道の駅」の通信環境等の整備	194
8	受入環境向上に向けた調査の実施	194
9	ICT を活用したスマートシティの推進	195
10	地域における IoT/ICT を活用した観光クラウドシステムの普及展開	195
第5節	多言語対応による情報発信	195
第6節	急患等にも十分対応できる外国人患者受入体制の充実	195
1	「訪日外国人旅行者受入れ医療機関」等の更なる整備とその他の医療機関への周知の実施	195
2	訪日外国人旅行者に対する医療機関情報の提供強化	195
3	訪日外国人旅行者の保険加入促進	195
第7節	「世界一安全な国、日本」の良好な治安等を体感できる環境	195
1	交番等における訪日外国人旅行者対応の強化	195
2	救急活動時における多言語翻訳システムの活用促進	196
3	熱中症対応も含めた救急車利用ガイドの提供	196
4	気象情報の外国語での提供	196
5	多言語による情報伝達の優れた事例等の全国での共有	196
6	災害時の避難受入施設に関する体制強化	196
7	感染症対策の着実な実施	196
8	訪日外国人旅行者の国内における消費活動に係る相談体制の強化	196
9	外国人運転者にも分かりやすい道路標識の整備	197
10	プッシュ型の洪水情報の配信の推進	197
第8節	「地方創生回廊」の完備	197
1	新幹線・高速道路等の高速交通網の活用	197
2	鉄道の観光資源としての魅力発信	198
3	訪日外国人旅行者のドライブツーリズムの促進	198
4	訪日外国人旅行者向け周遊ドライブパスの展開	198
5	北海道におけるドライブツーリズム振興と消費拡大	198
6	「道の駅」を核とした地域振興	198
第9節	地方空港のゲートウェイ機能強化と LCC 就航促進	199
1	複数空港の一体運営の推進	199
2	地方空港の着陸料軽減	199
3	首都圏空港の容量拡大	199

4	首都圏におけるビジネスジェットの受入環境の改善.....	199
5	地方空港のLCC・チャーター便の受入促進.....	199
6	コンセッション空港等における到着時免税店制度の研究・検討.....	200
7	新規誘致に係る日本政府観光局（JNTO）の協働プロモーション支援.....	200
8	LCCターミナル等の整備.....	200
9	高速バス・LCC等の利用促進.....	200
10	海外LCC企業等の日本進出支援.....	200
11	首都圏空港アクセスの利便性向上.....	200
12	コンセッション方式等の活用の推進.....	200
13	国内管制空域の抜本的再編による管制処理容量の向上.....	201
第10節	クルーズ船受入の更なる拡充.....	201
1	世界的なクルーズ市場の実現に向けた取組.....	201
2	地域密着型のクルーズ観光振興.....	202
第11節	公共交通利用環境の革新.....	202
1	訪日外国人旅行者が安心して利用できる公共交通利用環境の実現に向けた取組.....	202
2	手ぶら観光の推進.....	202
3	相互利用可能な交通系ICカードの普及促進.....	203
4	安全対策を前提とした貸切バスの利用促進.....	203
5	訪日外国人旅行者のストレスフリーな交通利用環境の実現.....	203
第12節	休暇改革.....	203
1	働き方・休み方改革の推進.....	203
2	休暇取得の分散化等による観光需要の平準化.....	203
3	「海の日」を活用した観光需要拡大.....	204
第13節	オリパラに向けたユニバーサルデザインの推進.....	204
1	「ユニバーサルデザイン2020」の取りまとめ.....	204
2	ユニバーサルデザインの街づくり.....	204
3	「心のバリアフリー」.....	205
4	ICTを活用した歩行者移動支援の普及促進.....	206
5	障害者の芸術・文化活動支援.....	206